

## 新東名高速道路「(仮称)秦野SAスマートインターチェンジ」の整備概要及び今後の予定等について

### (趣旨)

市内では、平成32年度中を開通目標に新東名高速道路の整備が進められており、秦野インターチェンジ(仮称)と秦野サービスエリア(仮称)が整備されます。また、現東名高速道路とのダブルネットワーク化により広域での交通利便性が飛躍的に向上することから、産業集積のポテンシャルが高まり、企業の成長や競争力を高める効果が期待されます。

市では、この新東名高速道路の開通と合わせて秦野サービスエリア(仮称)へのスマートインターチェンジの同時整備を目指して取り組んできました。こうした中、先月6月30日に国土交通省において、「(仮称)秦野SAスマートインターチェンジ」の新規事業化が発表されましたので、スマートインターチェンジの整備概要と今後の予定等についてお知らせします。

### 1 名称

「新東名高速道路(仮称)秦野SAスマートインターチェンジ」

### 2 概要

(仮称)秦野SAスマートインターチェンジの概要等について

※参考資料1参照

### 3 主な経過等

平成24年11月 秦野SA(仮称)スマートIC実現化検討準備会を設置、以降4回開催、準備会の構成(国土交通省関東地方整備局、中日本高速道路(株)、神奈川県、市)

平成27年6月2日 (仮称)秦野SAスマートインターチェンジ地区協議会を開催

6月3日 実施計画書の提出

(市から国土交通省、(独法)日本高速道路保有・債務返済機構、中日本高速道路(株)へ提出)

6月10日 国土交通省への要望活動

6月30日 新規事業化の発表(国土交通省本省)

7月7日 連結許可申請(市から国土交通大臣へ提出)

